

CRESCO 

2024年3月期 1Q 連結

# アナリスト向け決算説明会

2023年8月8日



# 1 決算のポイント



# 1.1. 第1四半期の主な取組み

## ■ 組織および体制関連

- 4月1日付で、更なる品質強化と業務効率化の促進を目的として、「品質管理本部」を「品質・プロセス統括本部」に改組。
- 4月1日付で、デジタルソリューション事業を中心とした事業拡大のため、「営業統括部」を「ビジネスイネーブルメントサービス本部」の直下組織に。
- 5月10日の取締役会で、株主還元の充実と資本効率の向上を目的として、自己株式の取得（上限10億円または50万株）と自己株式の消却を決議。

## ■ 事業関連

- デジタルソリューションとしてのRPA強化
  - ・ UiPath社のRevenue Growth Partner of the Yearを受賞。
- デジタルソリューションとしてのAI分野強化
  - ・ Microsoft社の「Azure OpenAI Service」を利用した生成系AIチャットサービス「CrePT（クレプト）」を構築し、5月より社内向け運用開始。
  - ・ 当社AI専門家による「AIエスコート」サービス提供開始。
- その他
  - ・ 「セキュリティ脆弱性診断」のメニューにペネトレーションテストを追加したサービスを提供開始。
  - ・ 資本出資するインド法人「Cognavi India」がインド新卒学生向けジョブポータルサイトをオープン。
  - ・ 連結子会社「クレスコ・デジタルテクノロジーズ」が、サブスクリプション型WiFiサービスおよび製造業向け「統合BOM管理ソリューション」の提供を発表

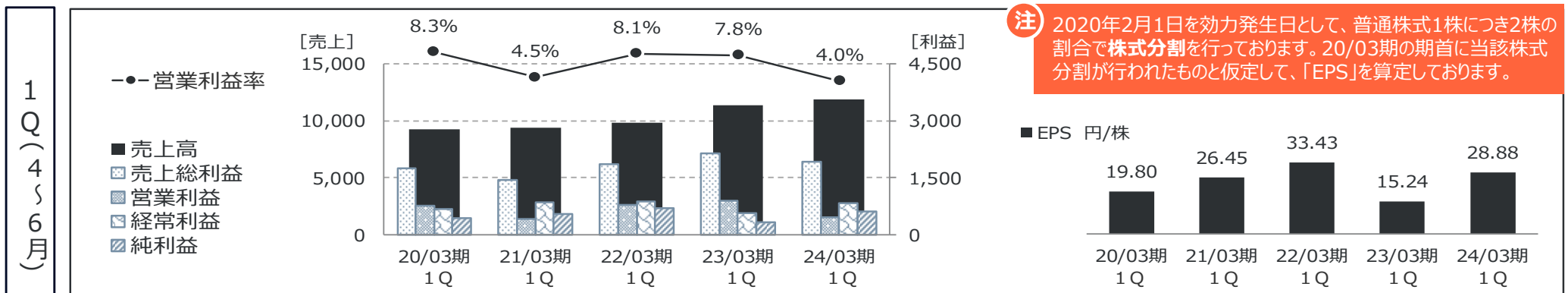
# 1 決算のポイント 1.2. 売上高・利益

【注】 ( ) 内の数字は各々の利益率を表します。  
 【注】 「純利益」は「親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益」です。

[単位：百万円未満切捨]

- 新型コロナ5類移行による経済活動正常化もあり、企業のIT投資需要は依然として旺盛。業種別になお濃淡はあるものの、主要顧客を中心に売上が増加し、4.4%の増収。
- 新卒採用増、給与水準引き上げ、教育投資拡大に加え、複数の大型の不採算案件の発生により、営業利益は47.3%の大幅減益。
- 経常利益は、保有するデリバティブ評価益（営業外収益）282百万円を計上し、47.4%増の大幅増益。

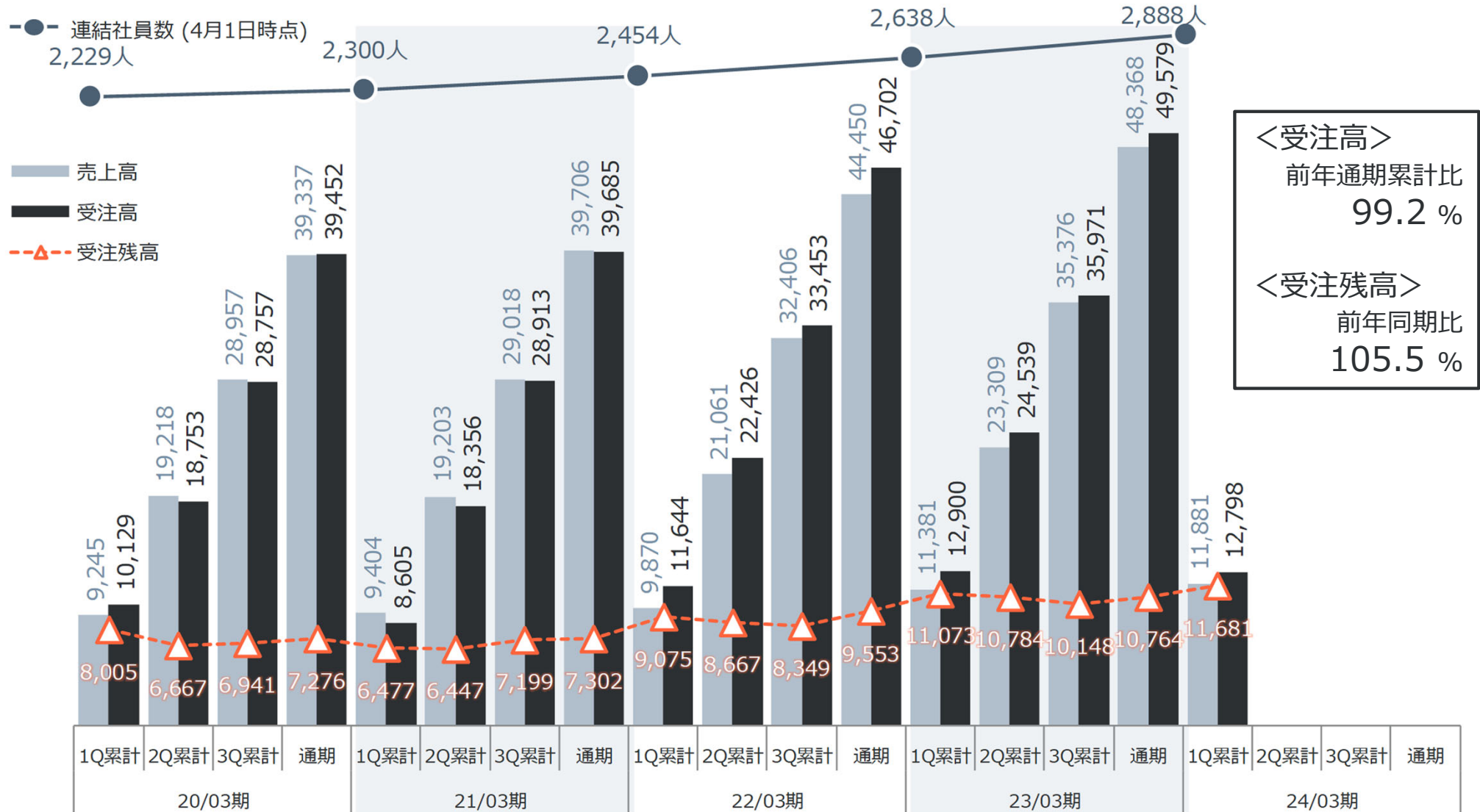
1 Q 累 計		22/03期	23/03期	24/03期	前年 同期比	対2Q累計 進捗率	2Q累計 業績予想	
							23/5/10 予想	前年 同期比
	売上高	9,870	11,381	<b>11,881</b>	<b>104.4%</b>	<b>47.7%</b>	24,900	106.8%
	売上総利益	1,849 (18.7%)	2,148 (18.9%)	<b>1,926 (16.2%)</b>	<b>89.6%</b>			
	営業利益	799 (8.1%)	891 (7.8%)	<b>470 (4.0%)</b>	<b>52.7%</b>	<b>22.6%</b>	2,080 (8.4%)	92.6%
	経常利益	883 (9.0%)	563 (4.9%)	<b>830 (7.0%)</b>	<b>147.4%</b>	<b>38.3%</b>	2,170 (8.7%)	102.5%
	純利益	702 (7.1%)	320 (2.8%)	<b>606 (5.1%)</b>	<b>189.0%</b>	<b>42.7%</b>	1,418 (5.7%)	96.6%
	EPS 円/株	33.43	15.24	<b>28.88</b>			68.29	



# 1 決算のポイント 1.3. 受注高・受注残高

[単位：百万円未満切捨]

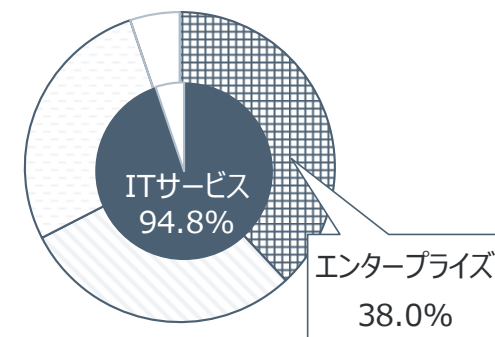
- 受注高と受注残高は、ほぼ前年並みの水準。
- 経済活動正常化もあり、企業のDX推進に向けた動きは活発な状況。



# 1 決算のポイント 1.4. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：エンタープライズ]

セグメント		サブセグメント	
IT サービス	・コンサルティング	エンタープライズ	情報・通信、広告、流通サービス、運輸、
	・IT企画		人材紹介・人材派遣、公共、資源・エネルギー、
	・開発・保守の総合サービス		建設・不動産、旅行・ホテル、医療・ヘルスケア、その他

<セグメント別の売上高比率:1Q(4~6月)>



■ **売上高：45億20百万円**（前年同期比 7.9%↑）

「情報・通信・広告」分野において一部の連結子会社の売上が大幅に増加。

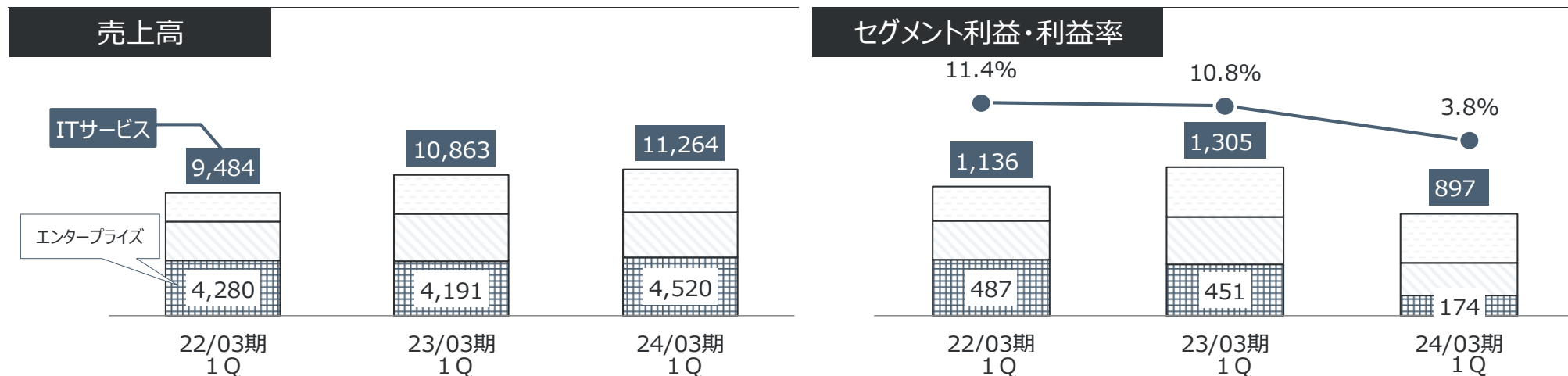
■ **セグメント利益／利益率：1億74百万円／3.8%**（前年同期比 61.4%↓）

「人材紹介・人材派遣」「流通サービス」の分野で不採算案件が発生。

[単位：百万円未満切捨]

1  
Q  
累  
計

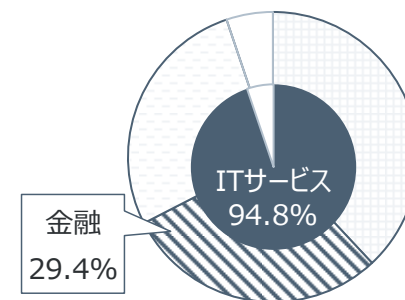
1  
Q  
(  
4  
~  
6  
月)



# 1 決算のポイント 1.5. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：金融]

セグメント		サブセグメント	
IT サービス	・コンサルティング	金融	銀行、保険、その他
	・IT企画		
	・開発・保守の総合サービス		

<セグメント別の売上高比率:1Q(4~6月)>



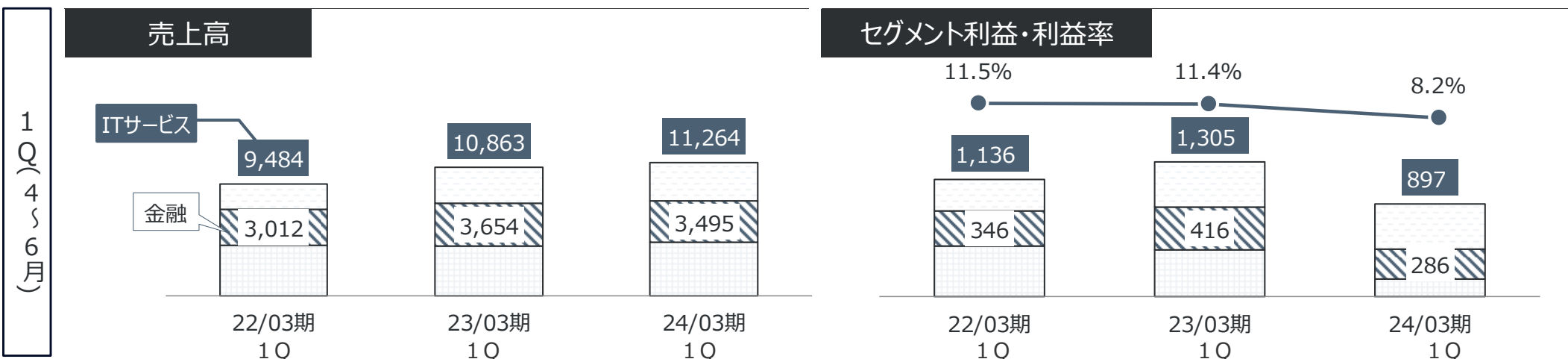
## ■ 売上高：34億95百万円（前年同期比 4.3%↓）

当社における「銀行」分野で受注が増加したものの、「保険」「その他」の両分野で大型案件収束により受注が減少。

## ■ セグメント利益／利益率：2億86百万円／8.2%（前年同期比 31.2%↓）

売上高の増加と同様の理由に加え、「銀行」分野で不採算案件が発生。

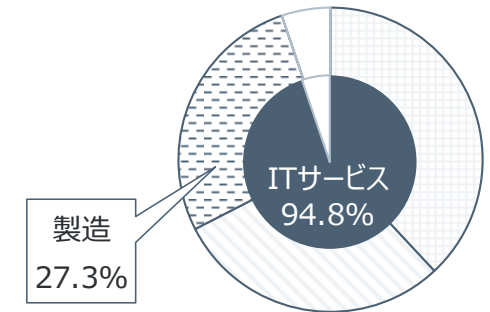
[単位：百万円未満切捨]



# 1 決算のポイント 1.6. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：製造]

セグメント		サブセグメント
ITサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルティング</li> <li>・IT企画</li> <li>・開発・保守の総合サービス</li> </ul>	製造 自動車、輸送機器、機械、エレクトロニクス、その他

<セグメント別の売上高比率:1Q(4~6月)>



■ **売上高：32億48百万円**（前年同期比 7.7%↑）

主として「日本ソフトウェアデザイン(株)」の連結効果により「機械・エレクトロニクス」分野での売上増。

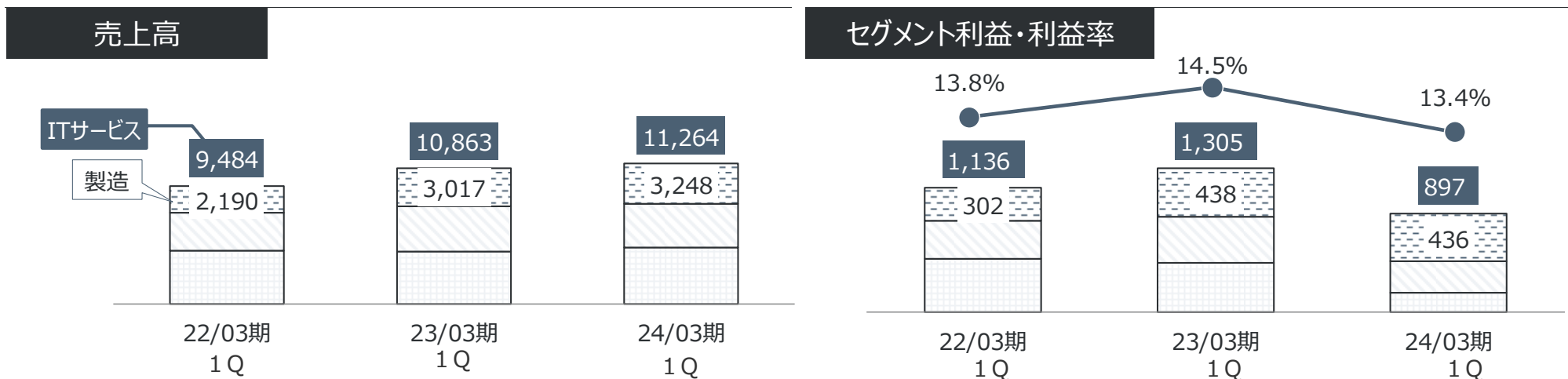
**セグメント利益／利益率：4億36百万円／13.4%**（前年同期比 0.4%↓）

上記理由による売上高増の効果を、人件費や教育費、のれん償却費増で相殺。

[単位：百万円未満切捨]

1Q累計

1Q(4~6月)

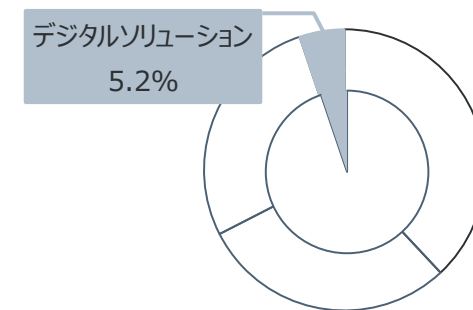




# 1 決算のポイント 1.7. セグメント別売上高・利益 [デジタルソリューション事業]

セグメント	事業
デジタルソリューション	<p>顧客のDX実現を支援する製品・サービスからなるソリューション群</p> <p>&lt;主な製品・サービス名&gt; Creage : クラウド関連サービス      UiPath : RPA関連サービス                      アノテーション : AI関連サービス      教育・セミナー : AI、クラウド、RPAなど</p>

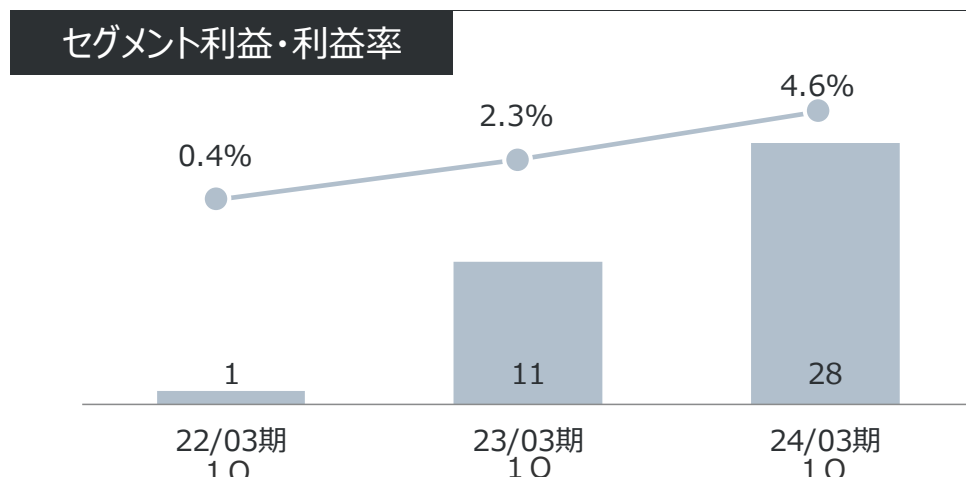
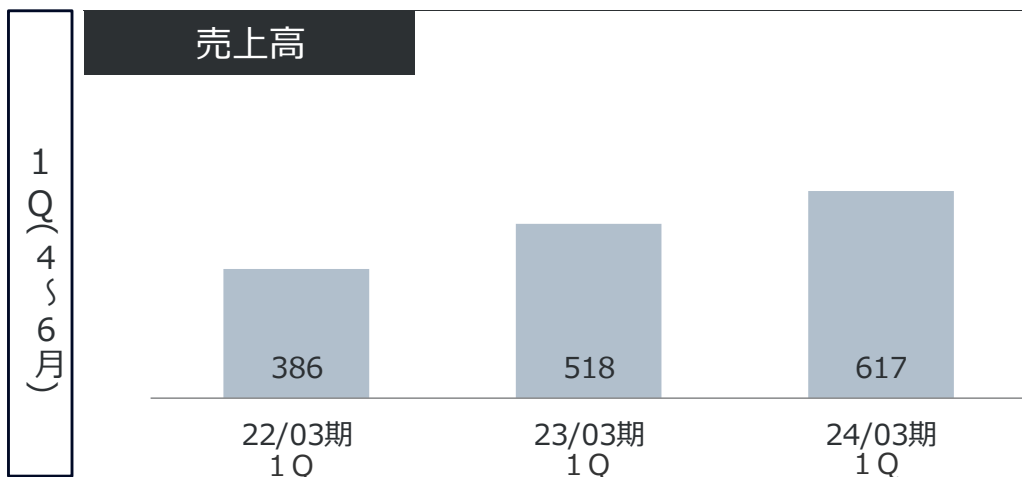
<セグメント別の売上高比率:1Q(4~6月)>



1Q累計

- **売上高 : 6億17百万円 (前年同期比 19.1%↑)**  
 主カクラウドサービスである「Creage」とRPAライセンスの販売が増加。
- **セグメント利益／利益率 : 28百万円／4.6% (前年同期比 141.1%↑)**  
 上記の売上高の増加と同様の理由。

[単位 : 百万円未満切捨]





## 2 2024年3月期の見通し



- 2023年5月10日公表の2024年3月期連結業績予想（2Q累計および通期）に変更なし。
- 今後の状況や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示。

[単位：百万円未満切捨]

2 Q 累 計	23/03期						24/03期	
	22/5/10 予想	前年 同期比	実績	前年 同期比	達成率	23/5/10 予想	前年 同期比	
	売上高	22,840	108.4%	23,309	110.7%	102.1%	<b>24,900</b>	<b>106.8%</b>
売上総利益			4,531 (19.4%)	111.3%				
営業利益	2,090 (9.2%)	103.6%	2,245 (9.6%)	111.3%	107.4%	<b>2,080 (8.4%)</b>	<b>92.6%</b>	
経常利益	2,340 (10.2%)	105.2%	2,116 (9.1%)	95.2%	90.4%	<b>2,170 (8.7%)</b>	<b>102.5%</b>	
純利益	1,420 (6.2%)	88.4%	1,467 (6.3%)	91.4%	103.4%	<b>1,418 (5.7%)</b>	<b>96.6%</b>	
EPS 円/株	67.49		69.76			<b>68.29</b>		

通 期	23/03期						24/03期	
	22/5/10 予想	前年 同期比	実績	前年 同期比	達成率	23/5/10 予想	前年 同期比	
	売上高	47,500	106.9%	48,368	108.8%	101.8%	<b>52,500</b>	<b>108.5%</b>
売上総利益			9,641 (19.9%)	110.8%				
営業利益	4,750 (10.0%)	106.6%	4,998 (10.3%)	112.1%	105.2%	<b>5,250 (10.0%)</b>	<b>105.0%</b>	
経常利益	5,150 (10.8%)	107.7%	5,135 (10.6%)	107.4%	99.7%	<b>5,370 (10.2%)</b>	<b>104.6%</b>	
純利益	3,350 (7.1%)	103.5%	3,328 (6.9%)	102.8%	99.4%	<b>3,582 (6.8%)</b>	<b>107.6%</b>	
EPS 円/株	158.99		158.10			<b>172.50</b>		

【注】（ ）内の数字は各々の利益率を表します。「純利益」は「親会社に帰属する当期純利益」です。

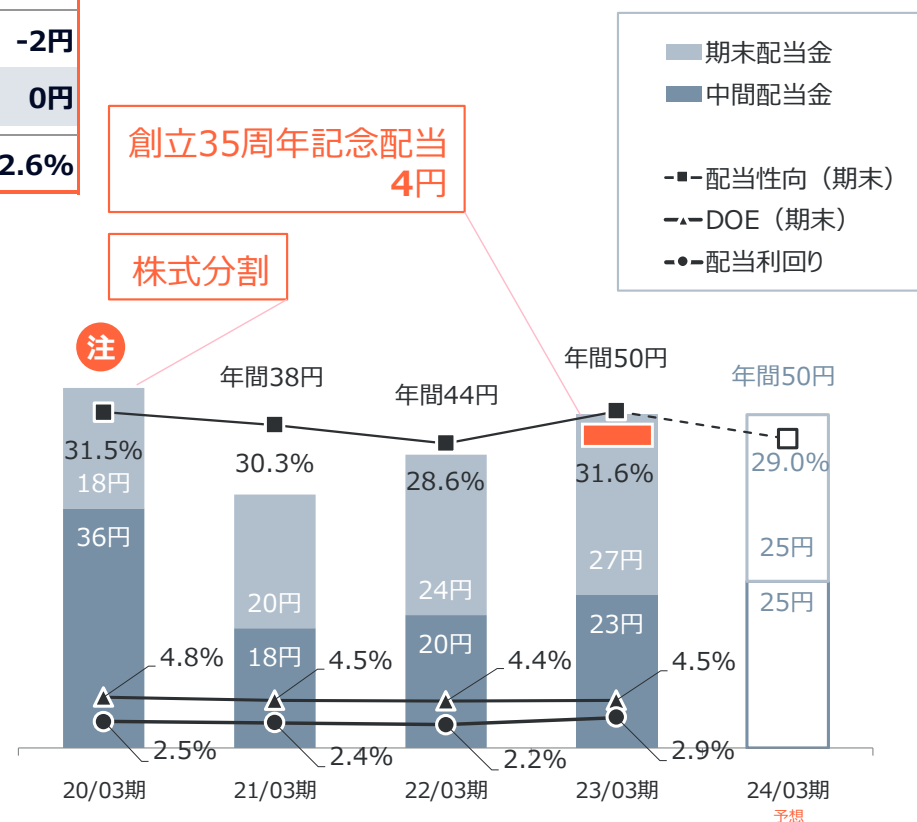
- 株主還元方針に則った配当を継続。
- 2023年5月10日公表の、2024年3月期の配当目標「50円」に変更なし。

	21/03期	22/03期	23/03期	24/03期	
	実績	実績	実績	23/5/10 予想	増減
中間	18円	20円	23円	25円	2円
期末	20円	24円	27円	25円	-2円
年間	38円	44円	50円	50円	0円
配当性向	30.3%	28.6%	31.6%	29.0%	-2.6%
配当利回り	2.4%	2.2%	2.9%		
DOE	4.5%	4.4%	4.5%		
配当金の総額	798百万円	925百万円	1053百万円		

[配当金の総額：百万円未満切捨]

### 株主還元方針

- ▶ 当社は株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と位置づけており、株主資本の充実と長期的な安定収益力を維持するとともに、業績に裏付けられた適正な利益配分を維持することを基本方針としております。
- ▶ 特段の株主優待は行っておりません。
- ▶ 配当に関しましては、原則、**連結経常利益**をもとに、特別損益を零とした場合に算出される**親会社に帰属する当期純利益**の30%相当を目途に継続的に実現することを目指してまいります。



注 2020年2月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

- 20/3期中間は分割前の実際の配当金の額を記載しております。
- 20/03期の合計は、株式分割の実施により単純計算ができないため記載しておりません。



ご参考：会社概要の補足



# 1) 連結子会社の変遷

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
クレスコ・イー・ソリューション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
クレスコワイヤレス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
アイオス <span style="color: red;">【※1】【※5】【※7】【※9】</span>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
クレスコ北陸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
シースリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
クレスコ・デジタルテクノロジーズ <span style="color: red;">【※12】</span>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
メクゼス <span style="color: red;">【※3】【※4】</span>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
エヌシステム <span style="color: red;">【※13】</span>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	△	△			
ネクサス <span style="color: red;">【※2】【※13】</span>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	△	△			
アルス <span style="color: red;">【※6】【※13】</span>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	△	△			
クレスコ・ジェイキューブ <span style="color: red;">【※13】</span>	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	●	●	●	●			
クレスコベトナム <span style="color: red;">【※8】</span>	△	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
エニシアス <span style="color: red;">【※10】</span>	△	△	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
OEC <span style="color: red;">【※11】</span>	△	△	△	△	△	△	△	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●			
日本ソフトウェアデザイン <span style="color: red;">【※14】</span>	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	●	●			
<b>子会社総数</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>13</b>	<b>13</b>	<b>13</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>12</b>			

【※1】 2017年10月2日付で「アイオス」は「(株)アプリケーションズ」を子会社化 (当社の孫会社)

【※2】 2018年1月12日付で「(株)ネクサス」を子会社化

【※3】 2018年3月12日付で「メディア・マジック」は「メクゼス」に商号変更

【※4】 2018年4月1日付で「メクゼス」は「アイオス 関西営業所」を統合

【※5】 2018年4月1日付で「アイオス」は「アプリケーションズ」を統合

【※6】 2018年10月1日付で「アルス(株)」を子会社化

【※7】 2018年11月1日付で「アイオス」は「イーテクノ(株)」を子会社化 (当社の孫会社)

【※8】 2019年9月17日付で「CRESCO VIETNAM CO., LTD.(クレスコベトナム)」を設立  
(営業開始は2019年10月1日から)

【※9】 2019年10月1日付で「アイオス」は「イーテクノ」を統合

【※10】 2020年4月1日付で「(株)エニシアス」を子会社化

【※11】 2021年7月1日付で「(株)OEC」を子会社化

【※12】 2022年5月1日付で「クリエイティブジャパン」は「クレスコ・デジタルテクノロジーズ」に社名変更

【※13】 2022年7月1日付で「アルス」は「エヌシステム」「ネクサス」を統合

【※14】 2023年2月1日付で「日本ソフトウェアデザイン (株)」を子会社化

## ✳ 2) 経営ビジョンと中期経営計画の詳細URL



【注】コーポレートロゴ変更に伴い、イメージ画像を変更しました。内容に変更はありません。



「経営ビジョン」の詳細

<https://www.cresco.co.jp/ja/corpinfo/vision.html>



「中期経営計画2023」の詳細

<https://www.cresco.co.jp/ja/ir/operation/plan.html>



# 免責事項

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。

【 IRのお問合せ】  
広報部 Mail : [ir@cresco.co.jp](mailto:ir@cresco.co.jp)  
TEL : 03-5769-8058